

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/07/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.07	0.04
JPY/THB	0.2876	-0.0006
USD/JPY	111.53	0.42
EUR/THB	38.02	0.04
EUR/USD	1.1850	-0.0008
USD/CNH	6.473	0.004
SGD/THB	23.78	-0.03
AUD/THB	23.96	-0.06
USD/INR	74.56	0.23
USD Index	92.60	0.16

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.822	-0.026
10Y (THB)	1.757	-0.022
5Y (USD)	0.893	0.003
10Y (USD)	1.458	-0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,776.8	5.2
WTI (Oil)	75.23	1.76
Copper	9,322.0	-52.5

Stock

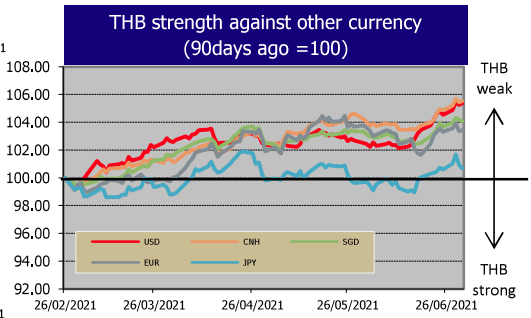
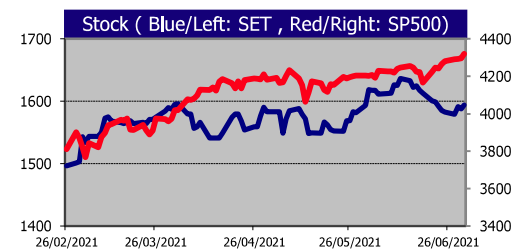
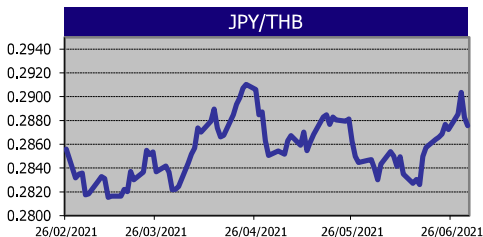
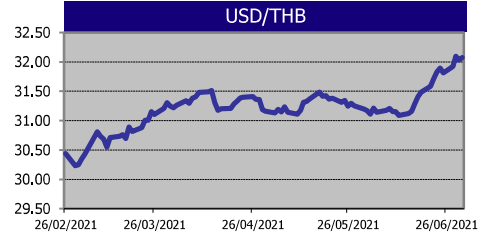
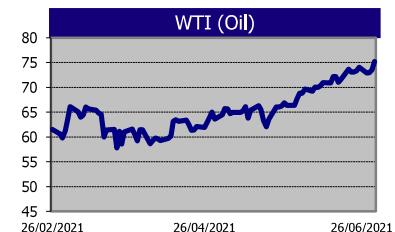
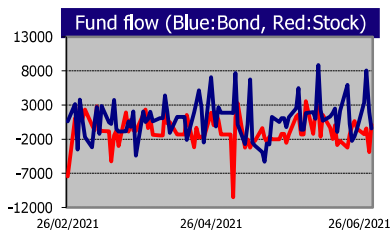
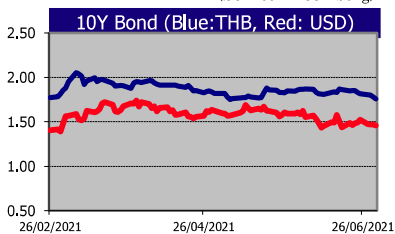
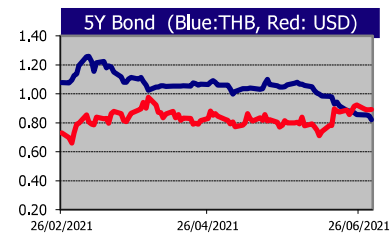
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,593.75	5.96
NIKKEI (JP)	28,707.04	-84.49
DOW (US)	34,633.53	131.02
S&P500 (US)	4,319.94	22.44
SHCOMP (CN)	3,588.78	-2.42
DAX(GER)	15,603.81	72.77

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	176	4072.2
Bond net flow	(456)	-2412.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル相場

ドル相場は32.00付近でスタート。日中は小動きの展開が続いたが海外時間に入ると、米ISM製造業景況指数を受け米金利が上昇するとドル高となり、ドル相場も上昇を開始し32.10手前まで上昇した。その後は翌日の雇用統計を控えて、大きな値動きにはならず32.10方向へじりじりと上昇するも、上値の重い展開が続いた。

●ドル円

ドル円は111円台前半でスタート。日中は週末に米雇用統計を控えて、目立った動きが見られず同水準で揉み合い推移が続いた。海外時間では米新規失業保険申請件数が強弱入り乱れる内容に反応は限定的。ISM製造業景況指数で、支払価格が92.1と1974年以来のレベルまで上昇したことから、米金利が急伸する展開に111円台半ばへ上昇した。その後は翌日の米雇用統計睨みとなり同水準でもみあった。

Bangkok Dealer's Eye

ドル相場は6月21日に31.50を突破して以来、急速にその上げ足を広げとうとう32.00も突破し32.20に迫ろうかという勢いです。2020年5月以来の水準に到達しており、そういった意味では約1年ぶりの高値圏に突入しています。まさに1年前はコロナが中国から欧州へ拡大し、とうとうアメリカでもその猛威が振るい始めた3月に急上昇し、4月のロックダウンを経て少し小康状態を保ち始めたそのころの水準です。翻って現況下を見ると、コロナ問題の二極化により欧米ではアフターコロナ、ウィズコロナを見据えた動きの中、米国ではすでに金融緩和の解除にフォーカスがあり、タイをはじめとした東南アジアでは、今まさにコロナの脅威にさらされている状況かと思われます。1年前と違う点はワクチンという武器が存在していることでしょうか。結局この両地域の真逆の状況が現在のドル相場の相場を作っているということでしょう。ワクチン接種の進展によりタイにおいてもコロナが下火になることを切に願っておりますが、感染者数は日々増加の一途を辿っており、その緊迫感は増すばかりとなっております。感染者数が減少に転じるのには今しばらくかかりそうであることを考えると、相場安場は今しばらくつづくのではないかと考えております。(山崎)